

大会名称: 第73回国民体育大会 バスケットボール競技会  
(福井しあわせ元気国体2018 バスケットボール競技会)

開催場所: 福井県営体育館 Eコート

試合区分: No. 3 少年男子 1回戦

期 日: 2018(H30)年10月1日(月)

開始時間: 10:00

終了時間: 11:30

主審: 鈴木 宏(新潟県)

副審: 川端 弘樹(福井県)



<p>沖縄</p> <p>(九州)</p>	<p>○</p> <p>92</p>	<p>25 - 12</p> <p>21 - 14</p> <p>20 - 12</p> <p>26 - 27</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>65</p>	<p>徳島</p> <p>(四国)</p>
-----------------------	--------------------	--	--------------------	-----------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	島袋 敬吾	12	0	5	2	0	4	4
5		嘉数 竜	10	2	2	0	2	6	5
6	*	福田内 修二	11	1	2	4	1	4	1
7	*	幸地 信哉	14	1	5	1	1	3	3
8	*	比嘉 隼人	14	2	4	0	1	6	5
9		嘉数 啓希	7	0	3	1	1	3	1
10	*	桃原 奨	4	0	2	0	1	7	1
11		岡 優樹	9	1	2	2	0	1	2
12		宮城 亘	4	0	2	0	0	0	1
13		仲地 光賀	3	1	0	0	0	1	0
14		竹原 大地	4	0	2	0	3	5	0
HC 崎間 格 / TEAM									
合計			92	8	29	10	10	40	23

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	四宮 悠吾	24	5	4	1	3	5	1
5		多田 翼	0	0	0	0	2	0	0
6		時本 卓也	1	0	0	1	3	4	1
7	*	宮崎 竜	14	4	1	0	0	3	1
8	*	大前 龍二	10	0	3	4	1	11	5
9	*	久米 雄也	9	1	2	2	1	3	1
10		井川 響成	3	1	0	0	1	0	0
11		阿部 空龍	0	0	0	0	0	0	0
12		山本 梨功	0	0	0	0	0	0	0
13	*	山本 陽成	4	0	2	0	2	9	2
14		鈴木 太晟	0	0	0	0	0	0	0
HC 久原 大典 / TEAM									
合計			65	11	12	8	13	35	11

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。両チームとも堅いディフェンスで、得点を許さない。沖縄は#6の3Pで先制。#4、#6のドライブインで得点を重ねていく。徳島は#9のリバウンドシュート、#9の3Pなどで応戦する。沖縄#4、#7の連続ゴールが決まり、20-9となったところで徳島がタイムアウト。その後、徳島#4が3Pを決めるが、沖縄#7などの3Pで25-12となり、沖縄リードで終了。  
第2ピリオド、沖縄は#9、#18のドライブイン、#4がパスカットからのシュートを決め、点差を広げる。徳島は#7、#10の外角からのシュートで応戦するが、44-26で前半を終了。  
第3ピリオド、沖縄は#8などのドライブインで得点を重ねる。52-26となった所で、徳島がタイムアウトをとり、立て直しを図るが、沖縄は1-2-2のゾーンプレスで速い展開に切り換え、#7の3連続ゴールで一気に引き離し、66-33で第3ピリオドを終了。  
第4ピリオドに入っても、沖縄は#5の3P、#9のドライブイン、#10のインサイドと順調に得点を重ねる。徳島も#7の3P、ドライブイン、#4の3Pなど、外角からのシュートを決めるが、沖縄の勢いは止まらず、92-65で沖縄が勝利した。試合終了まで諦めずに戦った徳島の懸命さを称えたい。

担当者: 小林 浩樹((一社)福井県バスケットボール協会)

(公財)日本体育協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会

